

2018年度 デジタル・ビジネス研究

第5回研究会

開催日： 2019年1月21日

テーマ： 地域資源を活用しながら、多様な人材が新しいコトを生み出す現状と  
政策面からの支援

講師： 村上 敬亮 氏（内閣府地方創生事務局 審議官(国家戦略特区担当)）

議事概要：

- ・ イノベーションを起こすためには規制緩和が必要になる。規制は省庁ごとに行われているので、ドローン、あるいは自動運転等の実現に対しては、横断的な規制対応を起こしていかなければならない。
- ・ スーパーシティ構想は、横断的対応が必要な最たるもの。行政の手続のワンスオンリー、キャッシュレス、自動走行・自動配送、遠隔医療・介護や遠隔教育などの取組を、分野を超えるAIやビッグデータの仕組みを活用することによって都市に実装することを目指すものである。
- ・ 物理的な都市インフラから、サービスを伴う情報インフラまで、統合的かつ最適な形で、都市に実装することが課題。その実現の鍵は、強力なサポート企業と、強力な首長・自治体によるサポートを得ること、さらには積極的な住民参画とそれを前提とした極力柔軟なルール作りを認める制度整備である。